



西原町

まがはた(1)

12月議会



No. 99

2024 (令和6) 年
3月1日発行

今回の表紙題字
坂田小学校3年生

てる や あゆ お
照屋歩夢さん



西原町教育の日～文教のまち 西原～

家庭・地域・学校の連携のもと、教育に対する意識と関心を高め、教育環境の充実・発展を図るため2月4日に「西原町教育の日」が開催されました。
各学校(園)での授業参観のほか、「さわふじ未来ホール」では善行児童生徒等の表彰および講演会を行い、町民広場にて、こども会等によるパネル展示も開催されました。

写真：「西原町教育の日」のオープニングを飾った西原中学校合唱部のみなさん

CONTENTS

- 一般質問 P2～P12
- 補正予算及び議案議決結果・陳情 P13～P14
- 西原町議会クローズアップ P14
- 議会活動 P15～P16
- 題字製作者紹介及びつづがやき P16

3月定例議会 令和6年2月29日(木)開会予定



あら た そう しん
新田 宗信 議員

問 自治会所有の共同名義の現状と取組みについての見解を聞く。

総務部長 地縁団体から相談があった際には、課題解決に向けて連携を取りながら進めていきたい。

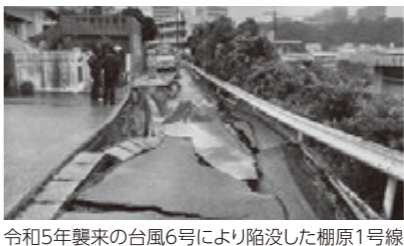
問 農業委員への一人1台のタブレット支給について。

農業委員会事務局長 一人一台と言ったのが理想的だが予算等の兼ね合い、補助事業があるかも含めて、今後取り組みたい。



問 農家からの要請等についてどのように対応したか。

農業委員会事務局長 農業委員会法38条に基づき、農業委員会は農業者



令和5年襲来の台風6号により陥没した棚原1号線



カーブミラー倒壊(小波津)



道路への倒木(小橋川)

問 台風被害についての課題を求める。

建設部長 台風被害を補う補償制度の周知不足が挙げられるかと思う。

その他の質問

- 職員の知識向上と役割について
- 職員の人事考課と役割について
- 公務員としての公僕とは何を意味するのか
- 職員は公僕として住民とどの様に接するべきか
- 西原町の観光産業の実態について
- モノレールの延伸についての取組みについて
- 町内の空き家対策について
- ごみ処理施設の誘致状況について
- 農業用機械等の導入について
- 義務教育における2学期制を3学期制へ戻す考えはないか
- 文教のまち西原について
- 町内大学との連携について
- 監査委員の役割について



デジタル化の加速で町民の利便性向上・行政業務の効率化を！

問 春からスタートした証明書コンビニ交付の割合は。

総務部長 全体に占めるコンビニ交付の割合は12.8%となっている。

問 西原町は窓口もコンビニも交付手数料は300円。読谷村は期間限定でコンビニ交付は10円。利用率が40%を超えている。本町も検討すべきでは。

町民課長

他の自治体で実施の手数料割引だが、今後、交付率や財政状況を確認しその都度検討したい。



読谷村のコンビニ交付手数料10円の取組事例

LINE活用で役場に行かずにあらゆる手続きができる機能充実を！

問 西原町公式LINE登録者3千400人、与那原町は1万1500人。人口比で6倍。その差、違いは？

総務課長 与那原町はLINEで欠席届など学校も利用。本町は、行政情



い じゅ さとる
伊集 悟 議員



報はLINE、学校はスクリーンを活用、2つのアプリに分かれているためと考える。

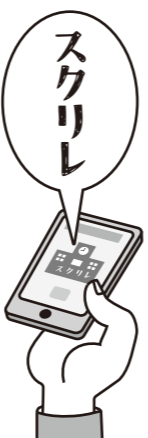
問 本町のLINEは全員に同じ情報が届く。与那原町は町民ニーズに合わせて必要な情報が届き、こどもや高齢者の予防接種の予約ができたり、これまで役場に行ったり書いたりしなくていい。利便性が良く登録者が増えている。

もつとLINEを使った自治体DXの検討を。

総務課長 前向きに取組んではいる。費用対効果もあり、職員の負担軽減も図れるシステムを探している。

学校徴収金の公会計化・スクリーン活用工夫で保護者連絡の効率化を！

らいという不満の声がある。スクリーンの個別連絡機能をつまく活用できないか。教育総務課主幹 有効的に使えるように学校に助言したい。



スクリーン
その他の質問
議会のデジタル化・ペーパーレス化



みや ざと ひろ ふみ
宮里 洋史 議員

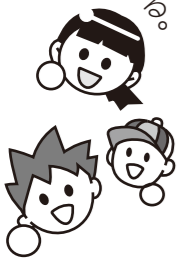


学童利用料の低減策は

問 西原町の学童利用料は県内でも高い状況である。今後どのように対策をするのか町の目標を伺う。例えば浦添市であれば1万円にしようという目標がある。西原町の学童施設の利用料というのはやはり町が補助をしないと下がっていかない。保護者が

らは負担を減らしてほしいという声があると思うが、それに向かっての目標はあるか。

福祉部長 今、目標額の設定というものは議員より提案があるまで考えていなかった。ただ平均より高いというのは前々から認識しているところであり、平均値に近づけていく努力というのは必要かもしれない。ただ家賃補助制度等が一番近い方法になってくると思う。これについてはまだまだハードルがあり、検討していきたい。負担感の除去といたるところに関しては、ひとり親世帯や、非課税世帯に関しては、月額5,000円を上限とした利用料の減免措置を続けている。



東小学校の建て替えを問う

問 東小学校は開校40年が経過し、老朽化は大きな課題である。今後の方針を聞く。

教育部長 西原東小学校改築については、令和6年度に基本計画策定の予算計上を予定しており、その中で配置計画や概算工事費、PFIの条件整備等の方針を検討していきたいと考えている。



老朽化が進む西原東小学校(外装の剥離)



校舎内天井の剥離

- その他の質問
- 業務効率化について。RPAの利用状況は
 - 交通弱者の移動支援
 - 地域女性活躍推進交付金を活用しよう
 - 幼稚園のお弁当の日を隔週から月にできないか
 - 物価高に伴う給食費の現状は
 - その他国保税以外で町民負担が増えるものはあるか
 - 優良種畜導入事業についての取り組み状況は
 - 水産業支援の再開を
 - 組織体制や職員のモチベーションについて



みづく 屋比久 議員



ハラスメントに関する相談はなかった。しかし調査とは別に相談が1件あり対処した。ハラスメント予防は重要だと認識しているため、今後も調査実施に向けて取組みたい。

問 ハラスメント条例は、設置されているか聞く。

総務部長 現在設置されていない。

■道路行政を質す

問 兼久地内酒販会社前の橋と我謝地内の橋に危険だという事でポールが立てられているが、両方の橋はなぜ1年以上放置されているのか、また工事はいつから行われるのかを聞く。

建設部長 平成28年度に実施した橋梁等定期点検調査による要修繕の判

■大谷選手のグローブ寄贈を質す

問 大リーガーの大谷選手から全国の小学校へ3個こども用のグローブを寄贈することになっている。報道によると12月から来年3月をめどに順次グローブを送るそうだが本町では、3個のグローブ活用をどのように考えているかを聞く。



西原町にも大谷翔平選手のグローブが!! 大谷選手のメッセージ「野球しようぜ!」

その他の質問
○琉球大学のグローバル教育について

■給食費無償化について

問 給食費無償化の継続を町長公約としてほしいが。

町長 行財政課題が山積している、給食費無償化の継続については差し控える。

■こども医療費助成18歳までの医療費無料化を!

問 近隣市町村では令和5年10月より18歳までの医療費無料化が開始され地域格差が生じている。必要な予算と実現可能か問う。

福祉部長 対象を高校卒業まで拡大した場合の予算は約1900万円の増額を見込む。実現については県の財政支援がない限り厳しい。

■町民のため開かれた議会改革を

問 町民本位の365日議会「通年議会制度」改革を。

町長 趣旨は理解している。議会の方針や課題等を議論し、方向性を見出すことが必要ではないか。

■町づくり総合計画は町民と共に

問 中部圏内の市町村はすべて総合計画をつくっており、次の挿入を要求したい。

総務部長 基本条例第32条の規定により本年度が見直しを検討する時期、執行機関として検討を開始した。町民参画の手法は改正案を議論する。

その他の質問
○MICE建設推進について
○火葬場建設推進について
○土地区画整理事業について
○国道329バイパス事業計画について
○ごみ処分場候補地選定について

問 学校側との調整や連絡体制等はどうなっており、どのような課題があるか。

環境安全課長 学校側にも鍵を置いてある。学校現場の教育委員会の施設担当と調整しながら対応している。

問 小学校の授業の中で備蓄倉庫の中を実際に見たり、どうい時に使うか話をしてる事例がある。このような取組みを各学校で行うことができないか。

教育総務課主幹 ぜひ推奨していきたいと思う。

問 Jアラートが発出された際に町民がどのように行動したらよいのか。ホームページ等に貼り付けアナウンスできないか。

問 防災無線が天候等の影響で聞き取りにくい状況がある。今後改善を検討しているか。

環境安全課長 次の更新のタイミングで新しい設備を導入できればと考えている。

■若い人世代の活躍の場を!!

問 青年協議会という形で様々な活動をしている若者を交えた会を作ることは可能か。

生涯学習課長 幅を広げた協議会にしていければと思う。

問 町長として、さわふじエイサー祭りを通して若者が活躍する場がどのように映ったか。

町長 今回、若い世代がエイサーを披露し、多くの方に見てもらった。今まで、青年会は何をしているんだという声もある中で最高の取組みだったと思う。その後の意見交換で、青年会組織を立ち上げていこうという話もあった。ぜひ、町としても青年組織の活動について支援していきたい。



さわふじエイサー!!
その他の質問
○保育行政について
○公共施設の維持管理について



ぎま しゅんたろう 議員



■本町の防災対策について!

問 各小学校にある備蓄倉庫の管理体制等はどのように考えるか。

環境安全課長 倉庫の管理については課題があると思う。今、備品等の整備をしている段階である。早めに対応していきたい。



よなみねよしき 与那領 良樹 議員

民館が無ければ歴史ある地域の統率は困難で、活動にも大きな影響を及ぼす事になる。現状を行政はどう考えるか。

町長 幾つかの自治会から相談がある。自治公民館は伝統行事の継承やサークル活動、行事等の地域交流拠点としての役割のみならず、高齢者福祉や子どもの居場所づくりにおいても重要な拠点施設である。各自治会においても財源確保が大きな課題であると認識しており、活用可能な補助金等を案内している。

公民館の老朽化に伴う建て替えについて



復帰前にアメリカカ高等弁務官資金が割当された幸地、兼久、掛保久公民館は築55年で梁のヒビ割れ等損傷や内外塗装を繰り返したが、最近またその粉が落ち、集まった時ごみを吸い続けているのかと懸念している。公

自治会で一億円前後の建設費を調達する事は困難と思慮するが行政の意向を問う。

総務部長 建築資材等の高騰で、建設費が膨らんでいるが、設計や資金調達方法の見直し等、創意工夫で必要最小限の建築計画として進めている自治会もある。町としては、そうした事例

公的資金を導入する対象案件及び手続き方法に関して問う。

総務部長 現在主に活用されている公的資金は、一般財団法人自治総合センターのコミュニティーセンター助成事業1500万円と、町の自治会事務所建設等助成金300万円がある。手続きは必要書類を提出する流れである。

公民館建て替えの際の、一括交付金について聞く。

企画財政課主幹 沖縄振興に係る交付金ということで、公民館の建て替えには当たらない。

各自治会の公民館建て替えについて経緯を問う。

総務部長 各地域の資料が無い。

その他の質問
○農道の新設について

マウイ島の支援、遅くはなかつたか

前イゲハワイ州知事は、本町ルーツを持つなど関係が深い。他市町村より友好関係があり、真っ先に行動すべきだったと考える。

総務部長 町としても早めの対応を考えていた。当時、台風6号の被害復旧対応で、予算の概算ができておらず、結果、迅速な対応ができなかった

結果、迅速な対応ができなかった

備品等の管理、監査委員から指摘

監査報告書で台帳整理が殆どできておらず、台帳と照合できないとのこと。貴重な税込で購入した物の、所在を明らかにするのは行政の重要な責務とある。現在の対応は。

生涯学習課長 指摘の内容は把握している。今年度末までに、備品を確認し記載していくよう調整中。

翁長上原線の定期的なパトロール

街灯は、修繕済みとの事だが以前転倒事故もあり、月一回の保守点検パトロールを実施するとの解釈で良いか。



翁長上原線の定期的なパトロールを!

健全な公共工事の発注の為に

建設産業常任委員会の所管事務調査で、町内業者の方々と意見交換を行った。県発注工事は二次単価まで開示している。公共工事の公平性から、お互いに関心資料で積算すれば、疑

土木課長 昼間は毎月、夜間は四半期一回のパトロールを実施する。



考えている。その中で、統一されていないのは問題だった。今後、建設部内においては、統一された金抜きの内訳表を提供していきたいと考えている。

その他の質問
○まちづくりについて

ンガイド等による対策は検討可能か。

町長 当該箇所については早急な対策が求められているため、坂田保育所の意見も聞きながら、ポストコーンの設置箇所を確定し、今年度中には設置をしたい。



坂田児童館前にポストコーンが設置されました

複雑多様化する権利擁護支援の取組み強化を

権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築における現在の取組状況を聞く。



やましろかつたか 山城 勝貴 議員

公立学校施設と放課後児童クラブの複合化

西原東小学校の建て替えや修繕にむけて、令和6年基本計画が立案されるが、学校施設と学童の複合化について見解を問う。

教育総務課長 整備条件とか整備面積、また予算面も含めて、今後、基本計画の中で可能か検討したい。

児童館前の道路について路面標示に加えてハンプやポールコー

その他の質問
○重層的支援体制整備事業について
○高齢者福祉について
○道路行政について

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



前里 光信 議員

認知症施策も含め策定されており、認知症になっても安心して生活ができる仕組みづくりに努めていきたい。

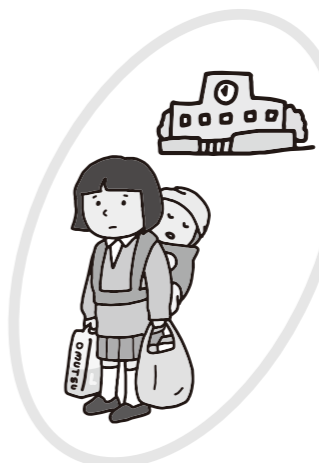
問 西原町では認知症と思われる町民は何人ほどいるか。町への相談例はあるか。

福祉部長 令和5年3月31日に現在日常生活に支障を来すような症状や行動がある者は785人ほどとなり、おり、物忘れや同じ話を繰り返す、意欲低下など認知症への対応について相談があった。

■町内のヤングケアラーについて

問 町内のヤングケアラーの実情とその対策の在り方はどうなっているか。

福祉部長 令和5年8月に町立小学校5年6年生、中学校全生徒に対し、教育委員会で行ったアンケート調査からヤングケアラーと思われることも、小学校では82名、中学校では61名となっている。こどもたちの置かれている状況は様々であるため、家族の意向を確認しながら、こども課、教育委員会、学校、福祉担当部局など関わる機関が連携を図り、必要とする支援の案内、見守り等に努める。



■薬物乱用防止教育について

問 最近、中高生達が麻薬に関わるケースが報じられているが、その対策はどんなっているか。

教育部長 県教育委員会の通知により教育活動全体を通して、薬物等に関する専門知識を有する警察職員等との連携をすること等を行っている。すでに5校が実施しており、未実施1校については今月実施する予定となっている。

その他の質問

- 町道の管理、運営について
ア町道小波津〜津花波線
イ町道小波津〜翁長線
ウ町道我謝〜小波津線
- 町内の空き家の現状とその活用方法
- 西原まつりについて
- 「さわじマルシェ」の営業時間について
- 琉球大学附属病院の後地問題

■土地区画整理事業について

問 字小波津四〇二番地辺りからマルシェ方面にかけては、数年後を見据えて西原南小学校区域の活性化に寄与すると確信する。地目変更は可能か問う。

町長 当該地域から南小学校周辺地域も含め、学校周辺住戸として良好な住環境への構想を持っている。都市



大田 実 議員

計画マスタープランにおいて、当該箇所周辺の土地利用見直しの取組みを進めており、南小学校周辺地域の都市計画の取組みは時期を勘案し検討して行きたい。

■小波津川街路樹について

問 小波津川街路樹について地域住民は小波津川街路樹に桜の木の

要望が多い。町役場周辺は、やはり町花木のサワフジも楽しみたいようで、景観が良ければ西原町に移住して良かったと自らの地域を愛し、誰しも訪れたくなる。これは地域住民からの声である。可能か問う。

建設部長 小波津川沿線では、小波津川北線、南線、小波津川屋敷線の3路線の道路整備を実施している。3路

■道路整備について

問 字翁長から池田ハイツ向け(安津田)の町道整備を要望する。

建設部長 町道整備については、西原町道路整備計画に基づき進めている処である。現在整備中の道路では、道路事業で4路線、街路事業で2路線の事業を進めている。当該道路は池田、翁長になると思うが、道路整備から30



痛みが目立つ町道池田〜翁長線の整備を!

問 国立大学法人琉球大学上原地区キャンパス跡地利用推進協議会の今後のスケジュール案を含め、町が懸念することはないか。

町長 12月に実施されるサウンディング調査の結果も踏まえ、年度内に推進計画が策定される予定。懸念は、当該地域は都市マス上、文教地区に位置付けられておりそれを踏まえたまちづくりの視点、住民生活に配慮した活用を期待している。

問 10月23日から25日まで、総務財政常任委員会の所管事務調査で12年前の東日本大震災後の復旧状況等の視察を宮城県で実施してきた。大規模な災害には、その前後の対策は国、各自治体がいかに講ずべき。各自自治体の防災行政無線システムの更新に一括交付金を活用する考えは。

総務部長 それが可能か、担当部署と沖縄県と調整中。

■町政全般について

問 次年度予算編成の進捗状況と諸事業の見直しおよび一括交付金活用事業計画の予定は。

町長 7月から事業計画表を作成、8月上旬に計画ヒアリング、10月の予算編成方針に基づき、各課予算要求



喜納 昌盛 議員

問 西原町中央公民館の再編整備の事業化の方向性は示すことができるか。

町長 令和4年7月28日に第一回検討委員会を開催し、諮問を行う。その後五回開催し、様々な審議、議論を重ね、当初予定の整備費を大幅に超える想定事業費が示され、他事業への影響等も考慮し、一旦休止の判断を行ってきた。今後関係課を中心に検討を継続する。



琉球大学医学部移転のキャンパス跡地利用推進協議会は?



この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



おおしほ ひろ 大城好弘 議員

利活用で地権者、事業者、行政とのトラブルの要因が解消され、市街地編入後の面積が新しく144ha拡大する。宅地、農地、白地、雑種地、1m単価について聞く。

総務部長 市街地区内の宅地が6万927円、農地が9千139円、雑種地1万5千231円、調整区域内の1m単価は宅地4万6千835円、農地37円、雑種地1万1千708円となっている。

編入後の農地課税、宅地課税の対応について。

総務課長 市街地区編入の農地についてはこれまでの一般の評価から市街地農地への評価へ変わる。具体的には接道している農地で近傍宅地単価の15%、接道のない農地で10%が市街地農地の評価単価となる。

編入後の144haの増加に伴う固定資産税の見込み額について。

総務課長 土地評価の概算のみで評価すると、令和6年度に864万円程度の増収見込。

市街区域拡大の利活用と効果について。

建設部長 市街調整区域は今年3月に144ha拡大、拡大の効果について数値的なデータはないが、共同住居建設、宅地分譲、道路位置等土地利用について相談が増えている。

庁舎中心核の300m圏内の宅地化を!!

平成11年にマスタープラン都市計画が決定され、公共施設は建設されたが個人住宅が建設できない。周



庁舎中心核300m圏内の開発は？ 西原南小学校周辺は？



辺の300m圏内は早期に住宅と開発促進すべきと思うがその対応を聞く。

建設部長 中心核周辺及び南小学校周辺については将来人口の推計や西原町道路整備計画に基づく補助幹線の事業化の状況を勘案し検討していく。

戦争をさせないためには

政治家である町長・私たち議員は、市民の命と暮らしを守り、戦争させないためのあらゆる努力をしなければならぬのではないかと。町長の見解を聞く。

町長 沖縄戦を体験したこの沖縄の地で育った者として、沖縄の一人の首長として、戦争は二度と起こしては

ならないという思いと、外交による平和を求める気持ち、これは全ての県民と共通のものと考えている。

ライドシェアが解禁されたら

実質的に白タク行為であるライドシェア解禁を政府が言い始めている。解禁となったら、町内のタクシー会社や運転手はますます大変にな



いけい ひろこ 伊計裕子 議員

と思う。町長の認識を聞く。

総務部長 背景には、深刻化するタクシー運転手不足があると考えている。運転手のモラルや車両の安全管理、事故時の補償などの課題がある一方、なり手不足への対応や交通量の抑制による環境負荷軽減などの面でも有効な取組みになることも期待されている。政府の動向を注視していきたい。



会計年度任用職員の賃上げは

町内のタクシー会社、タクシードライバーや利用する市民の安全、労働環境を守るためにも町としても一緒に力を合わせてほしいと思うがどうか。

会計年度任用職員の賃上げも行う予定とあるが、いつからの予定なのか。

総務課長 規則を年度内に一部改正し、令和6年度から行う予定である。

勤手当も改定ということだが、率を聞く。

総務課長 職員と同様、率は年間4.5の予定である。

現在の賃金について、近隣市町村と同じような足並みとどうか。

総務課長 職員の給与表を参考に準じて会計年度任用職員の給与表も設置していると思うので、ほぼ足並みはそろっていると考えている。

その他の質問

○福祉行政について
○コミュニティ・スクールについて

西原東幼稚園が令和7年度整備となった理由を聞く。

企画財政課主幹 国の予算措置の期限や(参入)法人側の参画意欲等の要因から、(公立園よりも)認定こども園の移行を先行した。

西原東幼稚園のこども園移行、今の園をそのまま使うのか。

企画財政課主幹 現園舎を4歳、5歳児を対象として移行し、新園舎を建築後に3歳児を含めた認定こども園とする予定。

新園舎は何年に完成する予定か、また建設場所は。

企画財政課主幹 まず整備時期は補助を活用する前提で、これがうまくいくと令和9年度から新園舎でスタートしていくというイメージを持っている。



おおしほ せいいち 大城誠一 議員

西原小幼稚園と西原東小幼稚園の認定こども園への移行計画は？

西原小と西原東小幼稚園の認定こども園への移行年度はいつか。

総務部長 西原東幼稚園を先行して令和7年度に移行し、令和8年度より西原幼稚園を移行する。

MICE事業の実現は

MICE事業の展開について聞く。

町長 県は、7月に実施方針条例

大麻や危険ドラッグストップ

児童生徒への薬物の有害性啓発活動の取組みは

教育部長 本町の全小中学校に薬物乱用防止教室実施状況を確認したところ、現時点で5校が実施済み。残る1校も今月実施予定。

その他の質問

○中央公民館再編整備事業について
○避難行動要支援名簿作成業務について



ながはま 長浜 ひろみ 議員

問 高齢者や障がい者、妊婦などを対象とする福祉避難所や指定施設はあるか

総務部長 福祉避難所の指定施設はない。

問 在宅酸素療養者など電源を必要とする町民の避難支援は。

総務部長 避難所には医療スタッフがいなかったため電源確保のみであれば受入れ準備は行っている。医療機器についての相談は基本的にかかりつけ医に相談するよう案内している。

問 ペット同行避難は。

総務部長 現在事例はないが、今後滞在場所やルールも含め検討したい。

問 東部消防のドローンは町の要請で活用できるのか。その実績はあるか。

総務部長 東部消防組合所有のドローンは、人命救助に関わる活用を想定しており、町からの要請内容によっては活用も考えられる。実績はない。

選挙の平等について

問 公職選挙法ができて70年、知的障がい者や精神障がい者の投票が実際に認められたのは2013年である。選挙権の行使は、基本的な人権の中でも最も重要な権利で民主主義の根幹をなす。選挙権のある知的障がい者や身体障がい者への投票支援の取組みを聞く。

選挙管理委員会事務局長 障がい者への支援は、補助員2名で代筆や点字、移動などの補助を行っている。

問 投票へのハードルを低くする「投票支援カード」を使用している自治体がある。本町も研究し、導入する考えはないか。

選挙管理委員会事務局長 投票支援カードについて次回から導入したい。



その他の質問

- 地域文化財総合活用推進事業について
- 保育行政について
- 教育・福祉行政について

西原町 議会事務局の ホームページへ ようこそ!



<http://www.town.nishihara.okinawa.jp/diet/index.html>



西原町議会のホームページでは、議会の仕組みや議員紹介等をはじめ、各議員の一般質問を動画で見ることがもできます。

また、定例会や臨時会の日程や内容、結果など、さまざまな議会の情報がいっぱい!ぜひご覧ください!

議員紹介



動画配信



令和5年度 西原町の 一般会計 補正 予算



歳入歳出それぞれ5億8,113万4,000円を追加し、令和5年度の歳入歳出予算の総額は **150億8,279万4,000円**となっています。

主な 歳入 ○国庫支出金 +1億951万5,000円

主な 歳出

○総務費 +3億27万6,000円	○商工費 +77万5,000円
○民生費 +4,394万5,000円	○土木費 +1億8,491万9,000円
○衛生費 +492万7,000円	○消防費 +1,010万5,000円
○農林水産費 +219万3,000円	○教育費 +1,143万6,000円

令和5年度 西原町の 特別会計 補正 予算



国保特別会計

歳入歳出それぞれ2,212万1,000円を追加し、総額を**46億6,638万3,000円**とする。

土地区画整理事業

歳入歳出それぞれ1億6万6,000円を追加し、総額を**4億2,205万5,000円**とする。

公共下水道事業

資本的収入に610万円を追加し、**7億6,203万6,000円**とする。

資本的支出に605万8,000円を追加し、**8億8,202万5,000円**とする。

令和5年 第7回臨時会 議案議決等結果

議案	内容	結果
議案 第51号	西原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第52号	西原町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第53号	令和5年度西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案 第54号	令和5年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決
議案 第55号	令和5年度西原町下水道事業会計補正予算について	原案可決
議案 第56号	令和5年度西原町水道事業会計補正予算について	原案可決

みなさんからの陳情はこうなりました

12月定例会で審査した陳情・要請等の結果を報告します

件名	提出者	採択方法及び附託委員会	結果
陳情第935号 令和6年度福祉施策及び予算の充実について(陳情)	沖縄県社会福祉施策・予算対策協議会	配布	
陳情第936号 「シェルター建設」及び「建築基準法」に関する新たな法律の制定を求める陳情	やんばる・村民絆の会	配布	
陳情第937号 陳情書 固定資産税(土地)の返還について	城間 英一	配布	
陳情第938号 公共工事発注に際しての事業用自動車(緑ナンバー)使用に関する陳情	公益社団法人沖縄県トラック協会	本会議即決	採 択
陳情第939号 不服申立機関(第三者機関)委員及び審理員への税理士の登用について(陳情)	沖縄税理士会 沖縄税理士政治連盟	本会議即決	採 択
陳情第940号 地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望	公益社団法人 西原町シルバー人材センター	本会議即決	採 択
陳情第941号 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情	小坪 慎也	配付	
陳情第942号 「義務教育費国庫負担金堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情	沖縄県教職員組合中頭支部	配付	

議会活動

建設産業常任委員会



建設産業常任委員会の様子

建設産業常任委員会(宮里洋史委員長)は、令和5年10月24日に委員会を開催し、道路整備事業(里道整備含む)に関する事務調査を行いました。本調査では道路事業並びに工事の入札及び内容についても多面的な調査を目的とするため、建設協力会と管工事組合をお呼びし、現場の声をお聞きしました。その後11月22日に土木課や都市整備課に加え産業観光課や教育総務課にも出席いただき、入札不調や積算、企業と担当課の情報共有・連携等を調査・提案しました。

- 主なテーマ
- 物価高が続く中での公共工事の状況
 - 入札のあり方について

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会(伊集悟委員長)は令和5年11月24日に委員会を開催し、教育行政執行に関する事務調査を行いました。また西原東小学校については現地へ赴き、校舎の老朽化による傷みの確認とこれに起因する諸問題について聞き取り調査を行いました。



西原東小学校校舎の剥離や漏水による傷み

主なテーマ

- 学校保健及び学校安全に関する事務調査
西原東小学校の壁剥離等の危険箇所の現状確認(現地調査)
- 青少年健全育成の指導及び助言に関する事務調査
西原町PTA連合会からの要望事項についての聴取
- 認定こども園に関する事務調査
西原東幼稚園の認定こども園移行について



校舎の傷みについて説明を受ける文教厚生常任委員一同

第2回火葬場建設等調査特別委員会

火葬場建設等調査特別委員会(前里光信委員長)は令和5年12月22日に委員会を開催し、環境安全課で進める火葬場等整備基礎調査の状況を共有し、現状について話し合いを行いました。当委員会は深刻化する火葬場問題解決のため、今後も調査・研究を行ってまいります。



火葬場建設等調査特別委員会の様子

議会活性化調査特別委員会

町民に開かれ、二元代表制の一翼を担う審議・議決機関としての議会責務を達成する調査研究を目的に議会活性化調査特別委員会(仲松勤委員長)が開催されました。委員会は10名の委員で構成され、令和5年12月18日と22日の両日に以下の課題について話し合いが行われました。



議会活性化調査特別委員会の様子

- 主な課題
- 政務活動費の調査について
 - 委員会審議の課題について
 - 議会運営の課題について
 - まちづくり基本条例について

- 委員長 仲松 勤 委員 前里光信 大城好弘 新川喜男
 大田 實 屋比久満 新田宗信
 副委員長 山城勝貴 儀間駿太郎 與那嶺良樹

令和5年 第8回定例会 議案議決等結果

議案 第57号	工事請負契約締結について(R5-6 西原西地区造成工事)	原案可決
議案 第58号	工事請負契約締結について(小波津川6号車道橋下部工工事(A1))	原案可決
議案 第59号	動産の取得について(令和5年度学校教室 ICT 環境整備事業)	原案可決
議案 第60号	西原町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第61号	西原町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第62号	西原町重度心身障害者(児)医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案 第63号	西原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第64号	西原町家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案 第65号	西原町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第66号	西原町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第67号	令和5年度西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案 第68号	令和5年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案 第69号	令和5年度西原町後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決
議案 第70号	令和5年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決
議案 第71号	令和5年度西原町下水道事業会計補正予算について	原案可決
議案 第72号	西原町いいあんべ一家指定管理者の指定について	原案可決
陳情 第938号	公共工事発注に際しての事業用自動車(緑ナンバー)使用に関する陳情	採 択
陳情 第939号	不服申立機関(第三者機関)委員及び審査員への税理士の登用について(陳情)	採 択
陳情 第940号	地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望	採 択
意見書 第5号	屋久島へのオスプレイ墜落事故に関する意見書	原案可決
決議 第3号	屋久島へのオスプレイ墜落事故に関する決議	原案可決
意見書 第6号	与那原マリーナへの米軍艦船入港に対する意見書	原案可決
意見書 第7号	パレスチナ・ガザ地区における人道的停戦を求める意見書	原案可決
決議 第4号	議員活性化調査特別委員会設置に関する決議	原案可決
	閉会中の継続審査・調査申出書	可 決

西原町議会 クローズアップ

議案第58号 工事請負契約締結について(小波津川6号線道橋下部工工事(A1))

工事請負契約内容や工事概要の説明を受けました。特に河川拡幅に伴う工事において、工事期間中交差点の通行形態が変わり県道38号線(津花波方面)から役場向け直進と県道155号線(小波津方面)からの役場向けの右折ができなくなり、迂回することとなります。多くの町民生活に影響が及ぶものと心配されるため、各議員からは多くの質疑が行われました。今後も議会として経過を注視してまいります。



小波津川6号線(交差点)



議案第72号 西原町いいあんべ一家指定管理者の指定について

介護予防事業の拠点である当該施設は、現在西原町社会福祉協議会を指定管理者として管理運営を行っていましたが、令和6年3月31日をもって指定期間が満了し、令和6年4月1日から沖繩文化スポーツイノベーション株式会社を指定管理者の候補として特定したとの説明がありました。これまで、多年にわたり社会福祉協議会がその役割を担い、地域との連携体制が図られてきた中での管理者変更による町民生活、高齢者福祉への影響を懸念されることから多数の質疑が行われました。議会としても今後の状況を注視してまいります。



西原町介護予防拠点施設「いいあんべ一家」

議会活動

◆ 町村議会議員・事務局職員研修会

令和5年11月8日、読谷村文化センター鳳ホールで沖縄県町村議会議長会(渡久地政雄会)主催の町村議会議員・事務局職員が開催され、徳元佳代子氏による「失敗から学んだ地域農作物の魅力と農業の可能性」の講義が行われ、西原町議会からは15名の議員が参加しました。



会場の様子



講師の徳元佳代子氏

◆ 中部地区議長会親善スポーツ大会・懇親会



中部地区議長会参加者全員集合!

令和5年11月10日(金)、中部地区議長会(仲村渠兼栄会長)主催によるスポーツ大会が西原運動公園パークゴルフ場で開かれました。普段は町民・村民のため必死に頑張る各議員のみなさんもこの日はリラックス。議員同士、和気あいあいとパークゴルフを楽しみました。

パークゴルフの後は、西原町中央公民館で懇親会が開催されました。コロナ禍でなかなか交流の場がなかった中部地区議長のみなさん、さわりんダンスで大盛り上がり。議場での厳しい顔とは違ったたくさんの笑顔が見られました。



題字制作者



坂田小学校3年生
てるや あゆむ
照屋 歩夢 さん

ひとこと

いろんなことにチャレンジしたいです。習字ももつとがんばりたいです。

表紙の題字と写真を お寄せください あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか？

表紙の題字(『議会だより』の文字。横書き)と写真を募集しています。うまいへたは関係ありません。こどもから大人まで、生き生きとした題字と写真をお待ちしています。

送付先：議会事務局 (担当：当真)

TEL.945-5122 FAX.945-5045

✉ gikai_jimu@town.nishihara.okinawa.jp



12月議会の傍聴者

延べ人数

9人

議会だよりに対するご意見、ご要望はこちらへ

西原町議会事務局
TEL:098-945-5122

西原町議会
広報調査特別委員会 委員
大城 誠一

今、沖縄島や宮古島、石垣島、与那国島で戦力配備が進んでいます。「再び沖縄を戦場にさせない」ための活動を広げる年にしようと思います。

「アンマー！戦争は、もうしないか？戦争は人を殺す。人に殺される。ころしいい・・・。人間のすることじゃないよ。」
「う、うん。昭夫。戦争は、こりごり。もう戦争はしないよ。日本はどの国とも戦争しないことに、みんなできめたよ。安心しておくれ。ヌチドゥタカラ」

この絵本では、アンマーのマツさんが、摩文仁で戦死した息子昭夫の骨を探中、そこかしこに散らばった骨からいくさの悲惨さを聞かされます。マツさんは、十一年目に昭夫の骨に出会います。戦争の愚かさや平和の尊さを語り合う場面です。

小中学校の児童生徒を対象に、絵本の読み聞かせボランティア活動を行った頃「マツさんのアンマー」(赤座典久・文、北島新平・絵)を、よく読んでいました。



つぶやき

